

特許ニュース

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

令和7年
(2025年) 12月 10日 (水)

No. 16523 1部377円 (税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話] 03-3502-5493

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

- ☆知財の常識・非常識 59
生成AI利用とデータ利活用／営業秘密管理 (1)

知財の常識・非常識 59

生成AI利用とデータ利活用／ 営業秘密管理 (2025年11月時点)

桜坂法律事務所

弁護士 林 いづみ

1. はじめに—生成AI利用の普及と不確実性

(1) 生成AIの利用は、世界中で、企業および個人レベルの社会生活において普及し始めている¹。最近では単なるチャットにとどまらず、RAG(検索拡張生成)技術を使って社内情報に回答するチャットボットを開発したり、議事録作成や要約、画像生成、さらには人に代わっ

て業務を実行してくれるAIエージェントなどのサービスを導入・活用したりする企業も増えている。大久保敏弘・NIRA総合研究開発機構(2025)「第3回デジタル経済・社会に関する就業者実態調査(速報)」によれば、2025年7月時点の生成AIの利用状況をみると、2023年10月以降、仕事での生成AI利用者は着実に増加してお

21世紀は知力・英知の時代

弁理士法人 英知国際特許商標事務所

所長弁理士 岩崎 孝治

副所長弁理士 郡山 順

商標部長弁理士 岩崎 良子

技術部長弁理士 柴田 和雄

国際部長弁理士 田口 滋子

弁理士 氏原 康宏

弁理士 伊藤 昌哉

弁理士 鈴木 康裕

弁理士 紀田 馨

弁理士 小林 徹

管理部長 菅野 公則

意匠顧問弁理士 永芳 太郎

[東京本部] 〒112-0011 東京都文京区千石4-45-13 TEL 03-3946-0531 FAX 03-3946-4340

[六本木サテライト] 〒106-0032 東京都港区六本木2-2-2-601 TEL 03-6206-6479 FAX 03-6206-6480
(商標部門)

[北海道・仙台・神奈川・浜松・名古屋・大阪 各支部]

<https://www.eichi-patent.jp>